



ひまわりぐみだより

2017年 1月 第4号

あけましておめでとうございます

体の芯まで冷えきってしまうような寒い日が続いていますが、みんなの楽しみは空からの白いプレゼント。「いつ降るのかな～」と心待ちにしているようです。

今年も子どもたちが安心した気持ちの中で、自分の思いを伝え合える明るいクラスづくりを心がけていきたいと思います。

楽しいね★



先月から長縄跳びやマラソンを楽しんでいます。長縄跳びは跳ぶタイミングがなかなか合わず難しいですが、白線で丸を書いて「丸の中で跳んでね」と教えたり、「ジャンプジャンプ」と言ってタイミングを合わせたりしながら一生懸命跳んでいます。引っかかってしまっても諦めず何回もチャレンジする姿が見られ、順番を待っている子どもたちからも「1、2」という声が聞こえて、全員で楽しみながら練習しています。練習していくうちに続けて跳べることができると「やったー」「跳べた跳べた」と言って大喜びです。近くですみれ、ゆり組の子どもたちが上手に跳んでいる姿を見て、「お兄さん、お姉さんすごいね」「あんな風に跳べるかな」と憧れる気持ちをもちながら縄跳び会に向けて楽しく練習を頑張っています。

マラソンは、毎朝ラジオ体操が終わると園庭を何周も頑張って走る子どもたち。寒くて手が冷たかったり、ほっぺが真っ赤に染まったりしながらも寒さに負けない丈夫な体作りのために、元気いっぱい走ることを楽しんでいます。

頑張ったクリスマス会

子どもたち一人一人が一生懸命頑張ったクリスマス会。歌では、「うさぎのダンス」と「にんげんっていいな」を毎日元気に歌ってきました。歌い始めた頃、「にんげんっていいな」の歌詞の一部分「♪くまのこみていたかくれんぼ」のところが「♪熊本みていたかくれんぼ」と歌っていて、そんなに遠くを見ているのかと思わず笑ってしまいましたが、本番ではしっかり歌えていたので安心しました。

お遊戯では踊ることが恥ずかしくて手や足の動きが小さかった子も、練習を重ねていくうちに笑顔が見られたり、曲が流れると自然に体を動かしたりと楽しい雰囲気の中で練習を行うことができました。衣装を着ての練習が始まると、「今日もキラキラのスカート履く?」「ウルトラマンは?」と楽しみにしている子どもたち。お互いの姿を「可愛いね」「かっこいいね」と褒め合い、とても嬉しそうでした。

本番では、たくさんの保護者の皆さんの前で少し緊張した様子もありましたが、全員が最後までステージに立って発表することができ、とても嬉しく思いました。本番が終わるとホッと安心したようで「ドキドキしたけど楽しかった」「ステージからお父さんとお母さん見えたよ」と子どもたちからの声が聞けました。たくさんの拍手を頂き、人前で表現することの楽しさや、最後までやり遂げることは子どもたちの自信につながったと思います。

保護者の方からも「涙が出ました」「去年は恥ずかしそうにしていたのに、笑顔で楽しく発表していて成長が感じられました」等たくさんの感想を頂きました。今年度も残り3ヵ月となりましたが、子どもたちの成長する姿を楽しみに見守っていききたいと思います。

